

			2026年度		授業計画	
国際オートメカニク科						
時 期	国際科1年前期	単元	学科	教科名	自動車工学基礎 1	
科 目	自動車工学・自動車整備	教科書等 持参品			発行日	
総時限	19時限 (30時間)				教科担当	教科担当
単位数	2単位					
1. 実務経験のある教員による授業科目 該当 非該当						
自動車整備士として、自動車整備全般の実務経験がある教員により自動車に関する力学、計算、製図等について指導する。						
2. 教科の目的 (この学科の狙い、目的を明確に記入)						
1. 自動車の基本的な構造、構成部品を理解する。						
2. 自動車に使用される材料について理解する。						
3. 授業の到達目標 (この授業を学ぶことで学生は何を理解し何ができるようになるのか)						
1. 自動車の分類が出来、簡単な説明ができる。						
2. 自動車の基本構造、構成部品、役割を説明できる。						
3. 自動車に使用されている部品の機械要素を説明できる。						
4. 自動車に用いられる材料について説明できる。						
4. 学習評価 (期末試験での主な試験項目)						
(平常試験平均点+期末試験得点)/2の得点が60点以上で合格とする。						
5. 準備学習						
6. 学修時間と単位						
1単位の修得に必要な学修時間の目安は、15～30時間の授業、および30～15時間の授業時間外学修（予習・復習・課題など）である。						

2026年度

授業計画

国際オートメカニク科

時 期	国際科1年前期	単元	学科	教科名	自動車工学基礎 1		
7. 授業概要（時限ごとの主な授業内容）					8. 教科書、資料、備品類		
時限	主な授業内容				資料、備品類	数量	
1	■安全作業KYT 車両取り扱い				3級自動車整備士（総合）		
2	■第1章 自動車の概要				基礎自動車工学		
3	■第4章 エンジンの原理 ガソリン・エンジン ジーゼル・エンジン						
4	■第4章 エンジンの原理 ガソリン・エンジン ジーゼル・エンジン						
5	■第2章 自動車の機械要素 ねじ						
6	■第2章 自動車の機械要素 スプリング						
7	■第2章 自動車の機械要素 ベアリング						
8	■第2章 自動車の機械要素 ギヤ・ベルト						
9	■第6章 動力伝達装置 概要、アクスル及びサスペンション 概要						
10	■ブレーキ装置、フレーム及びボデー 第7章灯火装置 計器 概要						
11	■第8章 燃料及び潤滑剤						
12	■第8章 燃料及び潤滑剤						
13	■復習						
14	■平常試験1						
15	■自動車の材料						
16	■自動車の材料						
17	■自動車の材料						
18	■平常試験2						
19	■総復習						
20	■期末試験						
21	※上記は予定であり、授業の内容・品質をみて調整することがあります。						
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							

■：対面授業